

## 5 地方債

### (1) 一般会計の地方債

一般会計の地方債現在高は、表23のとおり平成23年度末の約188億円から約21億円増加して、平成24年度末で約209億円となる見込みです。市民1人あたりの残高にすると、448,574円となります。(人口は、H24.1.1現在人口46,662人)

地方債現在高は、新市建設計画に基づくまちづくり推進のため、合併後の平成16年度から平成22年度までに合併特例債を約95億円、臨時財政対策債を約64億円借り入れたことにより、平成23年度末現在高見込額は約188億円となります。

合併特例債の公債費は、平成26年度がピークになる見込みです。合併特例債は、元利償還金の70%が普通交付税措置される制度として、その他の地方債よりも普通交付税措置の割合が高くなっています。

財源不足を補う臨時財政対策債は、市税収入等の状況や財政見通しを考慮しながら借入れを行います。

実質公債費比率は、平成22年度決算で10.9パーセントと減少しましたが、保育園、小学校、中学校など整備のため合併特例債を活用しますので、今後は上昇することが予想されますが、持続可能な財政運営を行うため、償還とバランスを考慮した計画的な利用を図ります。

なお、一般会計の市債現在高の推移は、図38をご覧ください。

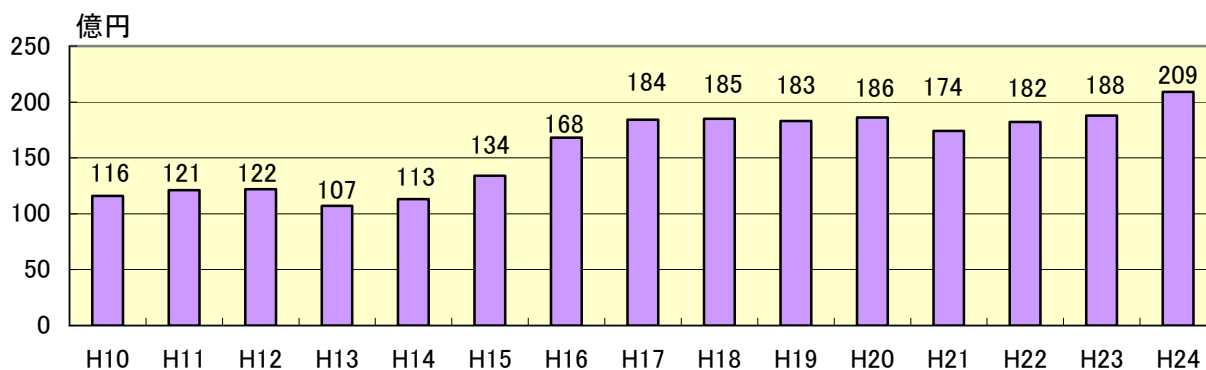
表23 一般会計地方債の状況

(単位：千円)

区 分	平成23年度末 現在高見込額	平成24年度中増減見込		平成24年度末 現在高見込額
		起債見込額	元金償還見込額	
1 普通債	9,101,430	2,920,600	1,340,316	10,681,714
うち合併特例債	6,415,936	2,920,600	952,099	8,384,437
2 災害復旧債	111,449	0	16,469	94,980
3 その他	9,556,181	1,200,000	601,515	10,154,666
合 計	18,769,060	4,120,600	1,958,300	20,931,360

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図38 一般会計地方債現在高の推移



注) 平成22年度までは実績、平成23・24年度は決算見込みです。

## (2) 特別会計の地方債

特別会計の地方債現在高は、表24のとおり平成24年度末で、農業集落排水事業債が約14億円、公共下水道事業債が約125億円となります。市民1人あたりの残高にすると、229,371円となります。(人口は、H24.1.1現在人口46,662人)

農業集落排水事業は、今後、借入の予定はありません。償還のピークを過ぎ償還金は年々減少していき、平成42年度に償還が終了します。公共下水道事業は、建設改良がほぼ完了に近づきましたので借入額は減少し、借入現在高は徐々に減少していき平成54年度頃に償還が終了します。

また、利払い負担軽減のため、平成22年度から平成24年度までに総額2億6千万円の高金利の地方債について繰上償還を実施し、約7千5百万円の利息を節減します。平成24年度は、約1億円の繰上償還を行い、約2千9百万円の利息を節減します。

なお、住宅新築資金等貸付事業は、平成23年度に特別会計を廃止し、地方債残高は一般会計に編入しています。

市債現在高の推移は、図39をご覧ください。

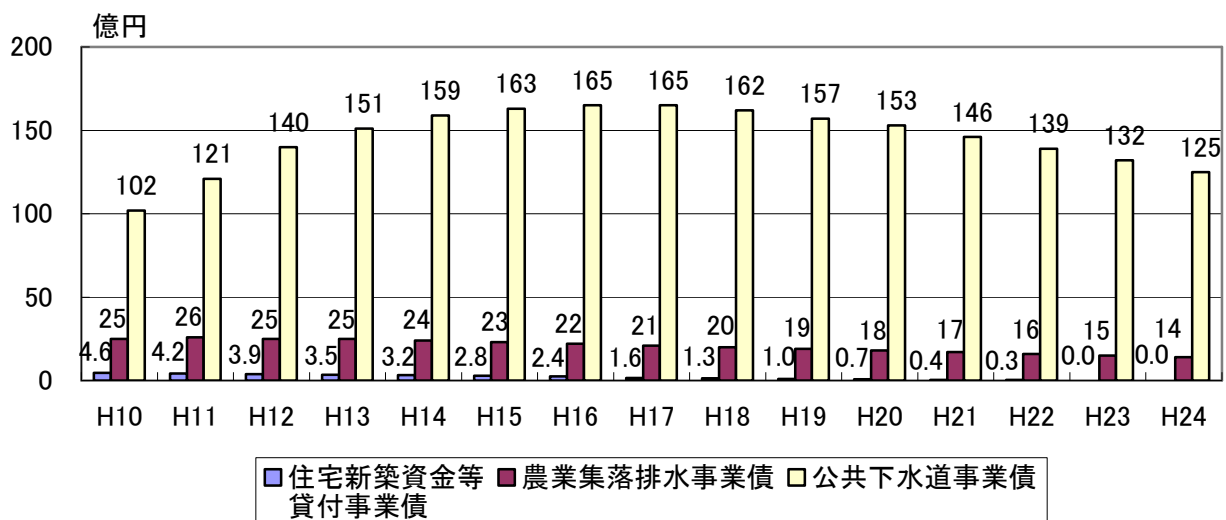
表24 特別会計地方債の状況

(単位：千円)

区分	平成23年度末 現在高見込額	平成24年度中増減見込		平成24年度末 現在高見込額
		起債見込額	元金償還見込額	
農業集落排水事業	1,525,492	0	99,502	1,425,990
公共下水道事業	13,240,217	47,700	744,679	12,543,238
合計	14,765,709	47,700	844,181	13,969,228

注) 表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が不一致の場合があります。

図39 特別会計地方債現在高の推移



注) 平成22年度までは実績、平成23・24年度は決算見込みです。

### (3) 企業会計の地方債

企業会計の地方債現在高は、表25のとおり平成23年度末とほぼ同水準であり、平成24年度末で約44億円となります。市民1人あたりの残高にすると、94,402円となります。(人口は、H24.1.1現在人口46,662人)

水道整備事業は、ほぼ完了に近づきましたので、借入は減少し借入現在高のピークは過ぎましたが、安心、快適な給水の確保をするうえでの水道水質管理の充実を図るため、北勢町地区簡易水道統合整備事業に対して借入を行います。

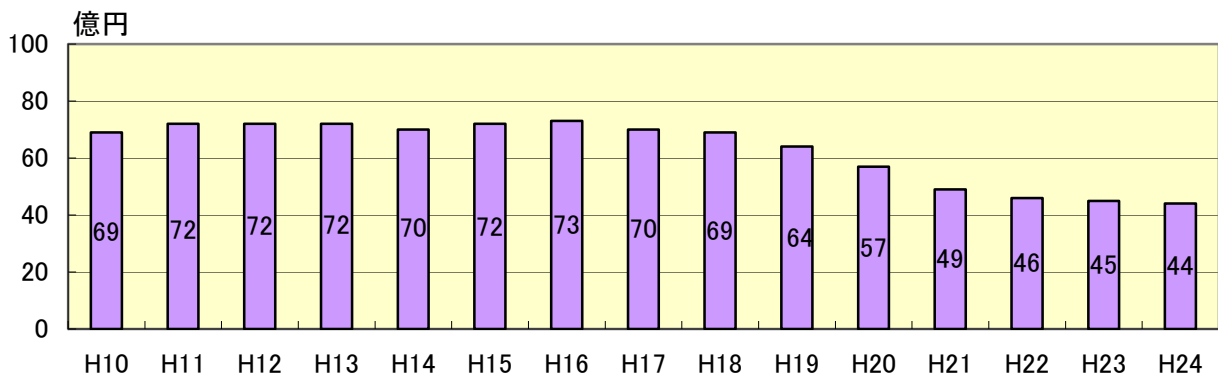
市債現在高の推移は、図40をご覧ください。

表25 企業会計地方債の状況

(単位：千円)

区 分	平成23年度末 現在高見込額	平成24年度中増減見込		平成24年度末 現在高見込額
		起債見込額	元金償還見込額	
水道事業	4,535,861	135,000	265,888	4,404,973

図40 企業会計地方債現在高の推移



注)平成22年度までは実績、平成23・24年度は決算見込みです。

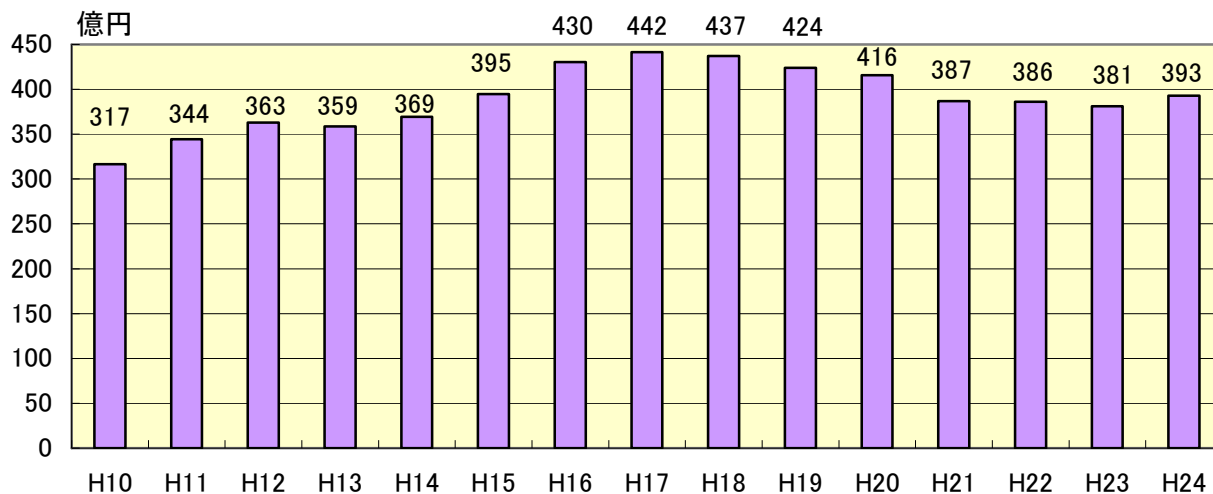
#### (4) 全会計の地方債

全会計の地方債現在高は、平成23年度末の約381億円から約12億円増加して、平成24年度末で約393億円となります。市民1人当たりの残高にすると、842,346円となります。(人口は、H24.1.1 現在人口 46,662人)

なお、平成19年度から平成23年度までの5カ年度で約18億3千万円の繰上償還を行い、約5億7千万円の利息を節減しました。

全会計地方債現在高の推移は、図41をご覧ください。

図41 全会計地方債現在高の推移



注)平成22年度までは実績、平成23・24年度は決算見込みです。